

- ① 3:1-3 パウロの喜びと警告
- ② 3:4-9 パウロの証
- ③ 3:10-11 パウロの根源にある願いの宣言
- ④ 3:12-16 パウロの一つだけしていることとその勧め

-----  
① 3:1-3 パウロの喜びと警告

3:1 主にあって喜びなさい

3:2 3つの気を付けるもの「犬」「悪い働き人」「肉体だけの割礼のもの」  
⇒ユダヤ教的クリスチアンの代頭 / ピリピ 1:15a, 17 なクリスチアン  
<参考>使徒の働き 15:5

3:3 本物の割礼者の3つの特徴  
・「神の御霊による礼拝」  
・「キリストを誇る」  
・「人間的なものを頼みにしない」

② 3:4-9 パウロの証

3:3-7 「人間的なものの頼み」=人の作った律法の世界において。  
⇒パウロはスーパー律法の人だった。

v.5 生まれ持った4つのスーパー律法人としてのエリート性  
・8日目の割礼  
・ベニヤミン族  
・純血のヘブル人  
・パリサイ人

v.6 自身で行った2つのスーパー律法人としてのエリート性  
・キリスト教会迫害⇒使徒 22:3 etc..  
・律法への正しさ：cf トーラ 613法

③ 3:10-11 パウロの根源にある願いの宣言

「キリストを知りたい」⇒復活の力 / キリストの苦しみ  
「キリストに達したい」⇒死者の中からの復活

タイスケの考察： 「〇〇を知る」って？ ① 何をもって「知った」と言えるの？ ② 何で知りたいの？
--

④ 3:12-16 パウロの一つだけしていることとその勧め

v.13 「後ろのものを忘れ」  
cf. Good:使徒 11:25～ピレモンへの手紙  
Bad: 1 コリ 15:8-10,使徒 8:1-4etc..

v.14 神の栄冠⇒<参考>2 テモテ 4:7-8